

平成27年度地域創生総合支援事業(サポート事業)執行結果報告書(市町村枠)

(南会津地方振興局)

(単位:千円)

番号	区分	新規・継続	分野	事業名	事業主体 (市町村)	事業区分 (ハード/ソフト)	事業費	補助金 要望額	補助金 決定額	事業概要	実施時期	実施場所 (市町村及び場所)	備考
1	市町村枠	新規	交流・定住	観光プロモーション事業	檜枝岐村	ソフト	15,004	10,000	9,513	震災から4年が経過している今でも風評被害が続いており、尾瀬の入山者も震災前の3割程度にとどまっていることから、尾瀬の自然のすばらしさや檜枝岐の観光資源を、TV旅番組、さまざまな方法でプロモーションすることにより、尾瀬檜枝岐への観光客の増加、風評払しょくを図った。	H27.4.17 ～ H28.3.31	檜枝岐村	
2	市町村枠	新規	環境・景観	ユネスコエコパーク推進事業	只見町	ソフト	12,244	10,000	9,183	ユネスコMAB(人間と生物圏)計画のBiosphere Reserve(ユネスコエコパーク)の理念である人と自然との共生を実現するため、 ①自然環境、生物多様性の保護・保全、 ②地域資源を持続可能な形で利活用した発展、 ③学術調査研究・人材育成 の3つの目標に沿った事業を実施した。 その他、ユネスコエコパークの理念の普及・啓発にかかる事業や只見ユネスコエコパーク推進協議会の運営事業を実施。	H27.4.1 ～ H28.3.31	只見町	
3	市町村枠	新規	産業振興	地域資源循環型産業構築による定住促進事業	南会津町	ソフト	10,011	10,000	7,508	南会津町において前沢をはじめ茅葺き屋根の文化財等民家及び公共施設が点在しているが、人口減少、高齢化等の影響で担い手不足が課題となっていることから、「茅」と「人材」を活用した茅産業の構築を図るとともに、さらに、空き家及び遊休農地の有効活用を進めながら、移住・定住を推進した。	H27.6.22 ～ H28.3.31	南会津町	
4	市町村枠	新規	観光振興	下郷町魅力発信事業	下郷町	ソフト	7,272	5,700	5,453	首都圏に向けて、下郷町の観光、農産物、文化等ありとあらゆる魅力と福島食の安全・安心を発信するため ①下郷町職員及び町内の各団体との協議により、首都圏のPR施設を利用して下郷町の魅力発信 ②メディアを活用した下郷町のPR(CM, TV番組等) を実施し、交流人口の拡大やこれに伴う地域経済の活性化を図った。	H27.10.20 ～ H28.3.28	下郷町	
累計							44,531	35,700	31,657				

※ 分野は、以下の分類により、最も適当と思われるものを1つ記載すること。
1情報発信、2産業振興、3観光振興、4環境・景観、5保健・福祉、6教育・文化、7交流・定住、8国際交流、9人材育成、10その他
※ 備考欄には、事業内容等に変更が生じた場合は、当該年月日及び概要を記載すること。